

第50回日本脈管学会 サテライトセミナー 「あすからのフットケア 日常診療に即したコメディカルのための知識」

第50回日本脈管学会は我々東京医科大学外科学第二講座(血管外科)が主催し平成21年10月29-31日、東京・新宿で行うこととなっております。日常の血管病診療において近年非常に重要になってきたのが患者様の日頃の下肢のケア、つまり**フットケア**です。これは医師のみの力によってできるものではなく看護師や検査技師、放射線技師、MEなどのいわゆる**コメディカルの方々の力なくしてはなしえないものとなってきている**ことを我々も日常診療を通じて痛感しております。そこで本学会開催を機にこれら**血管病診療に携わるコメディカルの方々を対象にそれぞれの知識や技術をより高められるようなセミナー**を開催することとなりました。講師はその領域の最先端のみなさまにお願いしておりますのでフットケアの臨床的な最先端の知識、またそのために必要な血管病の知識をわかりやすく解説していただけるものと思います。

フットケアにご興味のある方々はぜひこの機会にセミナーに参加していただきご自身の知識や技能を確認しかつ高めていただけるようお願い申し上げます。

記

「あすからのフットケア 日常診療に即したコメディカルのための知識」

日時：平成21年10月30日(金) 午前9時-12時

場所：ハイアットリージェンシー東京(東京都新宿区) B1F 平安(第6会場)

プログラム

1. 開会の挨拶

重松 宏(東京医科大学 血管外科)

2. 血管病と足病変

遠藤 将光(国立病院機構 金沢医療センター 心臓血管外科)

3. 糖尿病患者におけるフットケアの実際

大橋 優美子(東京大学病院 看護部)

(総合司会：松尾 汎(松尾クリニック)
駒井 宏好(東京医科大学血管外科))

4. 透析患者におけるフットケアの実際

熊田 佳孝（名古屋共立病院 心臓血管外科）

5. 一般市中病院におけるフットケアの実際

青柳 幸江（誠潤会城北病院 バスキュラーユニット）

<<休憩>>

6. 閉塞性動脈硬化症における重症虚血肢

稲葉 雅史（旭川医科大学 第一外科）

7. 糖尿病性壊疽

新城 孝道（東京女子医科大学 糖尿病センター）

8. 静脈うっ滞性潰瘍

孟 真（横浜南共済病院 心臓血管外科）

9. 血管性足病変の検査

小野塚 温子（東京医科大学病院 バスキュラーラボ）

参加費： 3000円

（但し第50回脈管学会または弾性ストッキングコンダクター講習会参加者は無料）

参加希望者は事前に施設、部署ごとに電子メールにて氏名を添えてお申し込みをお願いします。先着200名まで締め切らせていただきます。当日参加も可能ですが、参加者多数の場合は着席、入場できない場合があります。

申し込み先：東京医科大学 血管外科 フットケアセミナー係

（メールアドレス：seminar9@tokyo-med.ac.jp）

多数のご参加をお待ち申し上げます。



お問い合わせ先：東京医科大学 血管外科 フットケアセミナー担当 駒井 宏好

Tel：03-3342-6111 内線 5077 または h-komai@tokyo-med.ac.jp へ

日本脈管学会 会長 重松 宏（東京医科大学 血管外科 主任教授）
セミナー担当 駒井 宏好（東京医科大学 血管外科）